

2026年4月16日(木)

沖縄タイムス(24) 土地連 創立七十年史を刊行 基地由来の記事選別

保存先: 21

## 基地由来の記事選別

土地連 創立七十年史を刊行



創立70年の記念誌を沖縄タイムスに贈った土地連の(右から)茂太徹事務局長代理、照屋清秀会長、記念誌編集委員会の仲田實委員長、長嶺正彦事務局長、宮城秀平さん=14日、同社

県軍用地等地主会連合会(土地連、照屋清秀会長)の創立70周年記念誌編集委員会は、今年3月、「土地連のあゆみ 創立七十年史」の新聞集

編I巻とII巻の2冊を刊行した。照屋会長や仲田委員長らが14日、沖縄タイムスを訪れて報告し、記念誌を贈った。

同委員会は2003〜23年の20年に及ぶ約3万8千件の「新聞切り抜き」資料から、土地連の活動として重要な新聞記事約1500件を選別して2巻にまとめた。沖縄タイムスの記事849本、写真・図177枚が掲載されている。

軍用地の返還や跡利用にとどまらず、事件事故や米軍普天間飛行場の返還を巡る事象など米軍基地に関連するさまざまな記事が会の歩みとともに収録されている。仲田委員長は「時代の移り変わりを記録として残すことができよかったです」と振り返った。

照屋会長は「次は2年間かけて通史・資料編をつくりたい」と新刊の編さん作業にも着手していることを説明した。

2巻とも400部ずつ制作。連合会に所属する各市町村の地主会や自治体、県内外の図書館などに寄贈する。(社会部・犀比久賢太)

紙面編集・矢野悠希